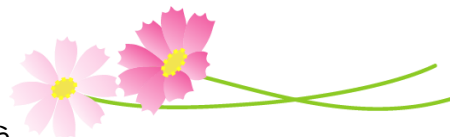


2学年だより

小平市立小平第二中学校
第2学年 学年だより
第22号
令和4年9月9日(金)

【中間テストに向けて】

今月29日(木)30日(金)は中間テストです。12日(月)にテスト範囲表と学習計画表が配布されます。土壇場で慌てないように余裕をもって計画を立てましょう。お家の方にも学習の進捗状況については見ていただきましょう。



【評価・評定について】

通知表の受領書のご提出ありがとうございました。いくつか質問もありましたので、再度評価・評定についてお伝えします。評価とは観点別評価を指し、A・B・Cのことです。評定とは5・4・3・2・1のことを指します。

表1

評価(観点別評価)
A 達成率80%以上
B 達成率50%以上80%未満
C 達成率50%未満

表2

評定
5 達成率90%以上
4 達成率80%以上
3 達成率50%以上
2 達成率20%以上
1 達成率20%未満



例: 亜紀さんは評定が3

観点(何で評価をするのか、という意味)	評価(観点別評価)	評定
知識 技能	A (82%)	3 ($(82+82+65) \div 3 = 76.3\%$)
思考・判断・ 表現	A (82%)	
主体的に学習に取り 組む態度	B (65%)	

航太さんは評定が4

観点(何で評価をするのか、という意味)	評価(観点別評価)	評定
知識 技能	A (90%)	4 ($(90+75+75) \div 3 = 80\%$)
思考・判断・ 表現	B (75%)	
主体的に学習に取り 組む態度	B (75%)	

Q: 亜紀さんはAが2つで3なのに、航太さんはAが1つしかないのに4なの？

A: 仮に亜紀さんの達成率が()の数字だった場合評定は76.3%で3となり、航太さんの達成率が()の数字だった場合評定は80%で4となります。(上記の表2をご覧ください。)

観点別評価は幅があるので、何%のBなのか、何%のCなのかで評定が変わってきます。(上記の表1をご覧ください。)

Q:観点別評価ってなにで評価するの？

A:文部科学省「指導と評価の一体化」のための学習評価に関する参考資料(令和2年3月)にはこのように記されています。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
例えばペーパーテストにおいて評価します。 また、実際に知識や技能を活用する場面を設けて評価します。 例えば文章で説明させたり、実験をさせたり、式やグラフで表現させたりして、その姿を見取ります。	例えばペーパーテストだけではなく、論述やレポートの作成、発表、グループでの話し合い、作品の制作や表現等の多様な活動を取り入れたり、ポートフォリオを活用したりして評価します。	ノートやレポート等における記述、授業中の発言、教師による行動観察、児童生徒による自己評価や相互評価等の状況などを材料として評価します。

本校では、上記をもとに、各教科が何を材料に評価評定を出しているかを公表しています。小平第二中学校ホームページ上には、6月に資料という欄にて年間指導計画とともにアップされています。

また、教科によっては授業内で評価規準についてプリントを配布しています。ご覧ください。

以上が評価評定の出し方についてです。定期テストの点数だけが評価材料ではないことを今一度ご理解ください。

来年度3年生となり、評価評定や進路に向けての話題の中でよくわからないこと、保護者の方の時代とは異なっていること等たくさんの疑問が出てくることと思われます。

些細なことであっても構いませんので、担任や学年にお話しいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。



【生徒会選挙に向けて】

9月21日(水)に生徒会役員選挙が行われます。二中では生徒会役員選挙だけではなく、各専門委員長もこの生徒会選挙で決まります。今週から朝の校門前でのあいさつ運動やテレビ放送での政見放送が始まりました。二中のためにと立候補してくれた人たちの元気なあいさつが朝から学校に広がっています。

これからの二中の主役は二年生の皆さんです。学校の中心になり二中を引っ張っていくべく、がんばりましょう。



毎朝、元気な大きな声で挨拶をしている候補者のみなさん♪選挙まであと少しです。